

全国実業団対抗テニストーナメントで センコーテニス部が創部4年目に初優勝！

センコーテニス部が、10月4日から6日に広島広域公園テニスコート(広島県広島市)で開催された「第38回全国実業団対抗テニストーナメント」(以下「本大会」)で初優勝しました。



センコーテニス部(左から、橘 薫乃さん、荒武 芽菜さん、猪川 結花さん、矢崎 梓紗さん、佐藤 葵さん)

本大会は、都道府県大会、各地域大会を勝ち進み、選抜された実業団代表チームと前年度日本リーグ降格チームを加えた計18チームによる対抗戦トーナメントで行われる、日本リーグ昇格決定大会です。

シードにより準々決勝から出場したセンコーテニス部は、全戦全勝で勝ち上がりました。2021年に女子実業団チームとして創部後、昨年は準優勝でしたが、今回創部4年目の初優勝で2度目の日本リーグ昇格を果たしました。

「第39回テニス日本リーグ」は、ファーストステージが12月6日から8日に横浜国際プールテニスコートで、セカンドステージが1月25日から26日に兵庫県立三木総合防災公園屋内テニス場で開催予定です。実業団日本一を目指して精進するセンコーテニス部へご声援をよろしくお願いします。

<大会結果>

準々決勝	センコーグループ	3-0	鹿児島相互信用金庫
準決勝	センコーグループ	2-0	楽天グループ
決勝	センコーグループ	2-0	リコージャパン

以上